

磐田市

桶ヶ谷沼 ビジターセンター だより

第251号 2025年4月号



開館時間: 午前9時～午後5時 (月曜日 休館)

住所: 〒438-0016 磐田市岩井 315 番地



令和7年3月16日 自然塾 修了式

3月16日(日)、令和6年度「おけがや自然塾」塾生23人の修了式を開催しました。当日の前半は講師の沖田一郎さんから「生物の形」についての講話をいただいたあと、外に出てビジターセンターの周りの動植物の写真をスマートフォンで撮影し、動植物の形の特長について学びました。

講話後は、塾生一人ひとりが最も印象に残った講座の感想を発表し、塾の主催者代表「桶ヶ谷沼を考える会」理事長の今村信大さんが修了証書を手渡しました。この一年間で塾生たちは、桶ヶ谷沼や自然、環境について学ぶことができました。



講師の沖田一郎さん。沖田さんは「アリの観察」の講座でも講師を務めてくださいました。



講話を興味深く聴く塾生たち。改めて生物には独特の「形」があることに気づきました。



センターの近くで「形」にこだわってスマートフォンで動植物の撮影をしました。



撮った写真の形の特長についての説明を聞きながら、「形」の不思議に気づきました。



印象に残った講座とその感想をみんなの前で発表しました。皆さん多くの発見がありました。



一緒に学んだ塾生たちと修了証書をもって、記念撮影をしました。

そくほう 速報

3月24日 ベッコウトンボ羽化第1号

3月24日、待ちに待ったベッコウトンボの羽化が確認されました。昨年(去年)は3月17日でしたので、1週間遅れでした。これは2月から3月中旬にかけて寒い日が続いたことが大きな原因だと思われます。

実は、22日には水面から出てきて、ヤゴの背中が割れ、成虫の頭部が出てきた個体もあつたのですが、気温が低いのが原因なのかそれ以上羽化が進みませんでした。また、第1号の翌日の25日には、ヤゴの殻から体は出たのですが翅がうまく伸びない個体もいました。自然の厳しさを痛感しました。

これから4月下旬まで羽化が続きます。多くのベッコウトンボが無事に羽化し、ベッコウトンボが群れになって飛ぶ桶ヶ谷沼になることを祈っています。



羽化第1号メスのベッコウトンボ



頭部が出ただけで羽化がとまってしまったベッコウトンボ



翅がうまく伸びなかったベッコウトンボ

「桶ヶ谷沼を一周しよう」

- ☆ 日時 5月31日(土) 9:30~11:30
- ☆ 場所 桶ヶ谷沼ビジターセンター、桶ヶ谷沼
- ☆ 対象 一般(小学生は保護者同伴で、未就学児の参加・見学はご遠慮ください)
- ☆ 内容 自然豊かな桶ヶ谷沼を一周しながら、桶ヶ谷沼に生息する動植物について学びます。
ベッコウトンボは春のトンボですが、ぎりぎり見ることもできるかもしれません。
色鮮やかな初夏のトンボたちも飛び始めているかもしれません。
- ☆ 服装・持ち物 野外観察ができる服装(長そで、長ズボン、帽子)、水筒、タオル、双眼鏡(ある人)、少雨の場合カッパ、リュックサックなどの肩掛け
※水はけの悪いところに行きます。前日や2~3日前が雨天だったら長靴または汚れてもいい靴の持参を。
※観察路にはかなりのアップダウンがあります。事前に体を慣らしておきましょう。
- ☆ 募集人数 20人 *申し込みは直接、電話やファックスでビジターセンターへ